とに、 「未来に生かす自然のエネルギー 学習計画を立てよう。 _ を 読 んだ感想をも

感 想

例• 電 気 を む だづか L١ U な ١J ようにし た

自 な 然 ١J の 思っ エネ ル ギ i を もっ と使 わ なければ なら

2

グラフや 地 义 が た < さ h 使 わ れ て ١J る。

ع

た。

単 元 名

フレッ 持 続 可 能 作 な 社 会 の 実 現 を 呼 び か け る IJ I

۲

を

っろう

9	8	7	6	5	4	3	2	1
_	/	/	/	/	/	/	/	_
リーフレットを紹介し合う	リーフレットを作る	リーフレットを作る	資料を集める	資料を集める	筆者の「説明の技」を読み取る	筆者の「説明の技」を読み取る	筆者の主張を読み取る	学習計画を立てる

活動のねらい【1/9時間目 指導略案】 使用するワークシート「未来に生かす自然のエネルギー」

エネルギー問題について関心をもたせ、 学習の見通しをもたせるようにする。

1 エネルギー 問題に関する新聞記事を読む 身近な話題から、エネルギー問題に対して関心をもたせる。

電子黒板や実物投影装置を使うと、 新聞記事を提示するのに便利です。

未来に生かす自然のエネルギー」を読み、 持続可能な社会」を呼びかけている文章であることや、 感想を発表し合う。 文章中に数多くの資料

・ 電気をむだづかいしないようにしたいが示されていることに気付かせる。

自然のエネルギーをもっと使わなければならないと思った

グラフや地図がたくさん使われている

3 学習計画を立てる。

たせる。 材文を読み取り、それを生かしてリーフレットを作成するという学習の見通しをも筆者の「持続可能な社会」を呼びかけるための工夫(説明の技)に着目しながら教師が作成した見本を提示する。 「持続可能な社会」の実現を呼びかけるリーフレットを作成することを伝え、教

に発信するという相手意識や目的意識をもたせることができます。 児童が作成したリーフレットを市役所などに展示することで、 自分の考えを地域

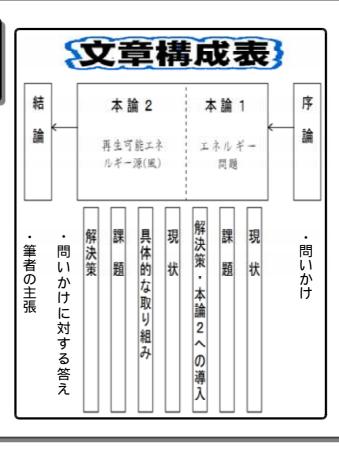
4 本時の学習の振り返りをして、 次時の学習について見通しをもつ。

に書かせる。 リーフレット作りや教材文の読み取りに対しての意気込みや願いをワークシート

評価 エネルギー問題について関心をもち、進んで学習に取り組もうとしている。 7 1

次時は、 教材文の文章構成や筆者の主張を読み取っていくことを確認させる。

文章構成を考えながら、 筆者の主張を読み取ろう。



問いかけ

決がどうしても必要。(どうすれば、 今後、 平和で「持続可能な社会」を作っていくには、エネルギー問題の解 エネルギー問題は解決するのか。)

問いかけに対する答え

身近でできることを積み重ねていきながら、少しずつ自然のエネルギーを

使う方法に切りかえていく必要がある。

筆者の主張

持続可能な社会」の実現は、 自然の豊かなめぐみの一部を活用するとい

うくふうや知恵から始まる。

【2/9時間目 指導略案】 使用するワークシート「未来に生かす自然のエネルギー」

活動のねらい

文章全体の構成に着目しながら、筆者の主張を読み取らせる

1 前時の学習を振り返り、 学習計画表を基に前時の学習を振り返らせ、本は時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。 本時の学習の見通しをもたせる。

2

教科書四十一ページ「てびき」の文章構成表を提示し、文章を序論、本論1、本論2、結論に分ける。 それを基に、 序論、

本論

文章全体の構成を捉えさせます。 序論に問い掛けがあり、結論に問い掛けに対する答えや筆者の主張があるという、本論2、結論に分けさせる。

問いかけ

しても必要。(どうすれば、エネルギー問題は解決するのか。) 今後、平和で「持続可能な社会」を作っていくには、エネルギー問題の解決がどう

問いかけに対する答え

に切りかえていく必要がある。 身近でできることを積み重ねていきながら、 少しずつ自然のエネルギー を使う方法

筆者の主張

や知恵から始まる。 「持続可能な社会」 の実現は、 自然の豊かなめぐみの一部を活用するというくふう

3 める。 問いかけ」「問いかけに対する答え」「筆者の主張」についてワークシートにまと

係を押さえながら、 「序論」「結論」 という言葉を必ず入れるという条件を提示し、 筆者の主張を簡潔に書かせるようにします。 序論と結論の関

評価 筆者の主張を読み取っている。

文章全体の構成を理解している。

(ウイ 11)

4

本時で読み取った筆者の主張を基に、たくさんの人を納得させるリーフレット次時は、筆者の技に着目しながら、本論1を読み取っていくことを確認させる。学習を振り返り、次時の学習に見通しをもつ。 作っていくことを確認しましょう。 たくさんの人を納得させるリーフレットを

【板書計画 3/9時間目】 め 何を 説明の 説 あ 示した図 本論1の「説明の技」 の 明の の 义 の 义 現 状 て 文章構成表 示 拡大図 拡大図 拡大図 L 技 技 の た 課 序 結 本論 本論 2 題 説 図 そ そ 論 論 の 明 の 段 段 段 再生可能工术 エネルギー 落 八千一港(夏) 問題 落 落 伝 解 の の の 決策 円グラフ 折 え 《資料 を読み取ろう。 文 文 文 文 章 れ た 解決策・本論2への導入 章 章 章 現状 具体的な取り組み 解決策 線 い を を を グラフの 構 内 の 題 疆 状 提 提 提 の 容 示し 成 示 示 示 割 に 方》 合 合 っ 変 化 た 資 料

> 活動のねらい【3/9時間目 指導略案】 使用するワークシート「未来に生かす自然のエネルギー」

文章構成や資料の示し方に着目しながら、 本論1を読み取らせる。

1 前時の学習を振り返り、 本時のめあてを確認する。

いくことを確認させる。 主張を行うために、 筆者がどのような「説明の技」 を使っているかを読み取って

み取っていくことを確認させることで、児童に読みの必然性をもたせることができ読んだ人が納得するようなリーフレットを作るために、筆者の「説明の技」を読 ます。

2 本論1を三つのまとまりに分ける。

りに分けさせる。 分ける際の根拠となる文章中の言葉に線を引かせながら、 本論1を三つのまとま

- この百三十年あまりの間 ・二つの大きな課題
- もう一つは

本論1が「現状」 _ 課題」 ・このような課題を解決し 「解決策」という順に説 明していることが、 筆 者

説明の技」であることに気付かせます。

3 段落と 段落を比べさせることで、段落に示されていることを確認させる。本論1には図 が示されているこ 段落と 段落を比べ、共通点を見付ける。 が示されていることと、 それぞれの図に対しての説明が

义 と図 の示し方の共通する点に気付か

せる。

その図から読み取れることを具体的な数字なども示しながら説明している何を示した図であるかを書いている

の変化について説明していることに気付かせます。筆者が伝えたい内容に合った資料を選んだ上で、 円グラフの割合や折れ線グラフ

4 資料なのか説明していることに気付かせます。 段落の資料の示し方を読み取る。 写真資料を示す場合にも、伝えたい内容にあった資料を選んだ上で、どのような

学習を振り返り、 次時の学習に見通しをもつ。

ಠ್ಠ 本論2の文章構成や資料の示し方に着目しながら読み進めていくことを確認させ

5

評価

本 論 1

の資料や具体例の示し方を読み取っている。

1

示 何 し た 示	写真の拡大図	図の拡大図	図の説明の	【板書計画 4/9時間目】 現 説 本論 で 2
本論1と似ている ・	段落の文章を提示	段落の文章を提示	段落の文章を提示技・その二』《資料の示し方》	本論1と似ている 本論1と似ている 本論1と似ている
5 4		3	2	1 活 へ

動のねらい 4/9時間目 指導略案】 使用するワークシート「未来に生かす自然のエネルギー」

文章構成や資料の示し方に着目しながら、 本論2を読み取らせる。

前時の学習を振り返り、 本時のめあてを確認する。

本論1の「説明の技」を振り返らせ、同じように本論2を読み取っていくことを

を振り返らせましょう。 本論1の筆者の「説明の技」には、文章構成と資料の示し方の二つがあったこと 確認させる。

本論2を四つのまとまりに分ける。 分ける際の根拠となる文章中の言葉に線を引かせながら、 本論2を四つのまとま

りに分けさせる。

「「1月」ていて、本論1と似ていることに気付かせます。本論2の文章構成が「現状」 [具体的な取り組み」 「課題・風力発電の課題 ・このような課題を解うし、今 ・現在 ・Fz(「課題」 解決策」とい

本論2には図 と写真が示されている段落から「説明の技」を見付ける。 段落に示されていることを確認させる。 と写真が示されていること、また、それぞれの図や写真の説明

本論1で読み取った資料の示し方が本論2でも使われていることに気付かせる。

何を示した図であるかを書いている

その図から読み取れることを具体的な数字なども示しながら説明している 折れ線グラ

フの変化や地図の分布について説明していることに気付かせます。 段落や 段落も、筆者が伝えたい内容にあった資料を選んだ上で、

「文章構成」と「資料の示し方」という二つの観点で、筆者の「説明の技」についてワークシートにまとめる。 簡潔に書かせます。

評価 本論2の資料や具体例の示し方を読み取っている。

学習を振り返り、次時の学習に見通しをもつ。

可能な社会」を呼びかけるリーフレットを作成していくことを確認させる。 次時からは、これまでに読み取った筆者の資料の示し方を生かしながら、「 持続

あ て

地域に発信する課題にふさわしい資料を探そう。

活 動 の 流 れ

域に発信したい課題を見付ける

地

発 電につい

エコ活 動

地 球 温 暖 化 など

その課題にふさわしい資料や情報を集める

本やインター ネ ツ ۲ を 使 っ て二つ以

上 の 資 料 を集め る

そ の 資 料 が 自 分 の 課 題 に ιζι さ わ U L١

か を 確 か め る

資 料を 印 刷す る

原こうメモを作成する

現状」「課題」「 解 決策(自分の 考 え)

の 順序で書く

ど ん な 資料 を نع の 部 分 に λ れ る の か

を メ モ の 中に 書き込む

> 【5・6/9時間目 指導略案】 使用するワークシート「未来に生かす自然のエネルギー」

活動のねらい

筆者の「 説明の技 を使っ ζ 原稿メモを書かせる。

1 の作成を行うことを確認させる。前時までに読み取った筆者の「 前時の学習を振り返り、 本時のめあてを確認する。 説明の技」を生かしながら、 資料収集や原稿メモ

筆者の「説明の技」について、 前時のワークシートで振り返らせましょう。

2

エネルギー問題に関するどのような課題を発信するか、ワークシートに書き込ま地域に発信したい自分の課題を見付ける。

せます。

身近でできるエコ活動風力発電 ・太陽光発電 地球温暖化を食い止める取組・・バイオマス発電・・家庭でできる節電

自分の課題にふさわしい資料や情報を集める。

3

に対してふさわしいか確かめさせます。 本やインターネット等から複数の資料や情報を集めさせ、その資料が自分の課題

集めた資料をリーフレットに貼り付けられるように印刷します。

4 原稿メモを作成する。

現状」「課題」「解決策(自分の考え)」の順序で、ワークシートに書き込ませま

どのような資料をどの部分で示すのか分かるように書き込ませます。

評価 自分の課題を解決するのにふさわし い資料を選んで読んでいる。

文章全体の構成を理解してい . る

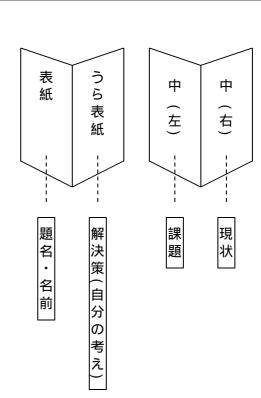
(ウ1) 1

5 学習を振り返り、 次時の学習に見通しをもつ。

成させていくことを確認させる。、次時からは、原稿メモを基に「 次時からは、 持続可能な社会」を呼びかけるリーフレットを完

あ て

原こうメモを基に、 IJ フレットを完成させよう



IJ I フ ッ ۲ 作成の手順

資料をどこに置けば見やすくなるか考えながら、 全体の

レイアウトを作成しましょう。

原こうメモを基に、えんぴつで下書きをしましょう。

資料には、 番号や題名を付けましょう。

下書きが終わったら、色ペンなどでていねいに清書しま

しょう。

【7・8/9時間目 指導略案】 使用するワークシート「未来に生かす自然のエネルギー」

活動のねらい

原稿メモを基に、 IJ

フレットを完成させる。

2 リーフレットのレイアウトを考える。 知らせる。 前時に作成した原稿メモや集めた資料を基に、リーフレットを完成させることを前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。

1

り文字をそろえたりするのに便利です。 リーフレットの台紙にファックス原稿用紙を貼り付けると、レイアウトを考えた 書かせる。

どこに資料を配置すれば見やすくなるか考えさせ、鉛筆で資料を貼る場所に枠を

3 下書きをする。

原稿メモを基に、鉛筆で下書きさせる。

必要に応じて、文字の大きさや全体のバランスについてのアドバイスを行います。 資料に番号や題名を付けているか確かめさせます。

色ペンや色鉛筆で着色する。 文字をペンでなぞらせる。

4

見出しの文字色をそろえさせたり、目立たせたい部分を枠で囲ませたりします。

5

作成した感想や読んでもらう人への願いなどをワークシートに書き込ませる。リーフレット作りを振り返る。

評価 エネルギー問題に対する自分の考えをリーフレットにまとめている。

6 次時の学習に見通しをもつ。

次時は、それぞれのリーフレットを見せ合い、感想を交流することを確認させる。

あ

て

完成したリー フレットを紹介しよう

ル I ブ 内 で IJ ı フ ツ 1 を 紹 介 U 合

IJ I フ レッ ۲ を 紹 介す

- IJ I フレ ッ 1 の 内容
- 説 明 の 技」 を 使っ たところ
- 作成し た感 想 ゃ 読 Ь でもらう人へ の 願 しし

感想 交流 を 行う

グ ル I プの代表 者 を 決 め る

者 が ク ラ ス 全 員 に IJ ١ フ レ ッ 1 を 紹 介 す る

代

表

班 班 班 の 順 に 紹

感 想 交 流を 行う

回

の

学

習

を

生

か

せ

る場

面

総 合 的 な 学 習 で調べた こと を IJ I フ レ ツ ٢ ゃ パ

ンフレ ツ トに まとめ る 時

社 会 科 で 調 たこと を 新 聞 ゃ ポ ス タ Ì に ま ح め

る 時

委 員 会 活 動 で 全 校 の み Ь な に 何 か を 呼 び か け る

時

【9/9時間目 指導略案】 使用するワークシート「未来に生かす自然のエネルギー」

活動のねらい

リーフレットを紹介し合い、 学習の成果を実感させる。

1 前時の学習を振り返り、 板書を基に、 紹介する流れを把握させます。派り返り、本時のめあてを確認する。

- 2 グループ内でリーフレットを紹介し合う。 次の内容で、全員に自分のリーフレットを紹介させる。
- リーフレットの内容
- 説明の技」を使ったところ
- 作成した感想や読んでもらう人への願

友達のリーフレットに対しての感想を一言ずつ発表させます。

グループ全員の紹介が終わったら、クラス全員に紹介する代表者を決めさせます。

3 代表者がリーフレットを紹介する。

一人の紹介が終わったら、何人かに感想を発表させます。グループの時と同じ内容で、一人ずつ紹介させる。

評 価 意欲的に自分の考えをリー フレットで発信しようとしてい る

ア2

4 単元の振り返りをする。

クシートに書き込ませる。 単元全体を通しての学習に対する感想や、日常生活の中で活用に関することをワー

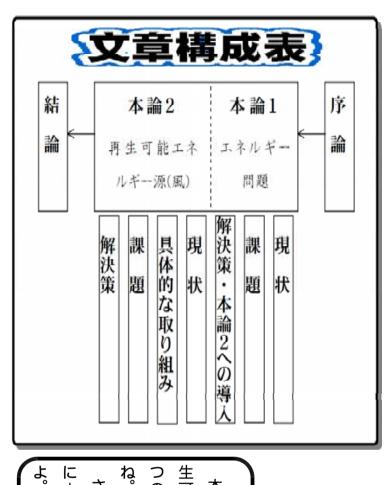
ことに気付かせます。 書いたことを何人かに発表させ、 様々な場面で今回の学習を生かすことができる

完成したリーフレットの展示場所を知らせ、 リーフレットを読んだ人に一言感想

カードを書いてもらうことを伝えます。

文章構成を考えながら、 筆者の主張を読み取ろう。

文章構成表を参考に しながら、 序論、 本論 本論2、 結論に分けま じょう。



生可能エネルギー源(風)」というニ つの大きなまとまりに分かれている 本論が「エネルギー それぞれのまとまりごと · 問題」 لح 再

に小さなまとまりに分かれている さらに、

せて まとめましょう。 問 いかけ ᆫ 問 かけに対する答え」 \neg 筆者の主張」 に つ 11 ζ 次の条件に合わ

条件 . 「序論」「 結論」という言葉を必ず入れて書くことが

١			<u> </u>	I.	<u> </u>	
	 	l		l	 	
		l I	l I	l I		
		l I		l I		
		l I	l	l I		
				l I		
		l I	l I	l I	l I	
		l I		l	 	
		l I		l I	l I	
		l	i I I	l	 	
				l I		
				l I		
		i i	i i	 		
		l I		l I		
				l	 	
		l I	i i	l I	l I	
		l I	l I	l I] 	
	!	l I] 	l I		
	1] 	
]]]	
		l I	I I I	l I	! ! !	
		l I		l I	I I I	
				l I	 	
		l I	l I	l I	! ! !	
		! ! !	l	l	 	
		l I	 	l I	I I I	
	1	l I	l I	l] 	
	!	I I I	I I I	l I		
	!		l I	 	l I	
			1	 		!

今日の学習をふりかえりましょう。

よくできた

だい たいできた

もう少し

筆者の主張を読み取ることができましたか。

めあて 本 論 1 ص ص 説明の技」 を読み取ろう。

説明 の技 ^ 文章構成》

の順に説明している。

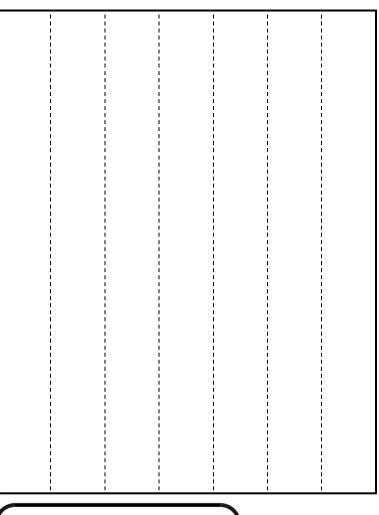
文章構成表を参考にしながら、 本論1を三つのまとまりに分けましょう。

説明 の技 《資料の示し方》

义 について書かれている段落を見付けましょう。

図	図	図	資料
段落	段落	段落	書かれている段落

义 と図 の資料の示し方を比べて、 共通点を見付けましょう。



二つの資料が示されている 段落をよく見比べて、 書

や同じようなことが書い きぶりが似ているところ てあるところを探しまし

見付けた共通点をかじょう 書きでメモしましょう。

今日の学習をふりかえりましょう。

よくできた

だいたいできた もう少し

本 論 1 Ö, 説明の技」 を読み取ることができましたか。

未来に生かす自然のエネルギー

使

原こうメモを基に、 IJ フレットを完成させよう。

次のことに気を付けながら、 リーフレットを完成させましょう。

ながら、全体のレイアウトを作成しましょう。 資料をどこに置けば見やすくなるか考え

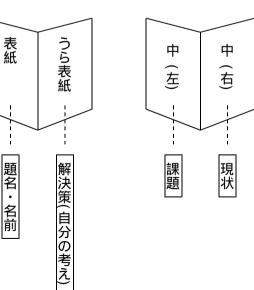
原こうメモを基に、 えんぴつで下書きを

しましょう。

資料には、 番号や題名を付けましょう。

ねいに清書しましょう。 下書きが終わったら、 色ペンなどでてい

表紙



作成した感想や読んでもらう人への願いなどを書きましょう。

I I	I I	I I	 	

今日の学習をふりかえりましょう。

よくできた

だいたいできた

・自分の考えをリー フレッ トにまとめることができましたか。

もう少し

完成したリー フレットを紹介しよう。

自分のリー フレッ トを班の友達に紹介しましょう。

作成 した感想や読んでもらう人への願いも発表しましょう。 フ レットにまとめた自分の考えを友達に伝えましょう



この単元での学習に対する感想を書きましょう。

!	! ! !	!	I I	<u> </u>	
<u> </u>			I I		
1	i i		 	 	! !
1] 		 		
I I	 	 	 	 	
İ	 	 	 	l I	
]]	
		l I	 	l I	
	l l	l I	 	l I	
	 	l I	 		
	 	l I	l I	l I	
! !			 	 	 - -
] [1 1 1
	 	 	l I	 	
]]	
 	 		l I	l I	
! !] 	 		
	 	l I	 	l I	
1 1	1	 	 	 	
1 1	 	 	l I	 	
 		l I	 	l I	
 	! !	 	l I	 	
	l I		 	 	
į		! !	l I		
		 -	 		
		! !	1 	! !	
			: 		
			1 		
<u> </u>			l		

今日の学習をふりかえりましょう。

すことができるか考えてみましょう。

また、これからの学習や生活のどのような場面で、

この学習を生か

を書きましょう。

この学習を振り返って、

心に残っていることやがんばったことなど

よくできた

だいたいできた

もう少し

リーフレッ トにまとめた自分の考えを紹介することができましたか。